

理事長 渋谷 一郎

～出会い～
松田校長先生を迎えて

期でありました。しかし私には、これからも女子教育に専念したいとの強い思いがあり、女子教育の必要性・女子の教育を女子校で行なうことの優位性を模索していた時期でしたから、大きなチャンスを感じたように思いました。松田先生のお話は常に生徒が中心にいて、生徒の為に何が必要かというものでした。そして将来を見据えた斬新なもので、特に女子にとっての国際教育論は圧巻でした。その後、何度かお会いする機会を頂き、本学園に迎えたいとの思いが膨らんでいきました。この度、富士見丘学園に校長先生としてお迎えできたことは、何よりも生徒への大きなプレゼントになったと思っています。

松田校長先生とは、以前に全国中等学校協会の会合で何度かお会いしていたことがあったようですが、直接会話を交わしたことはありませんでした。3年ほど前になりますが、ある方からは是非私に紹介したい素晴らしい方がいるとの電話を頂きました。それが松田先生との最初の出会いでした。食事をしながら世間話をしていくうちに、いつとはなしに話題が生徒や教育の話になり、時間の経つのも忘れて「閉店の時間です」と促されるまで三時間もの間話に夢中になったことを思い出します。話題はこれからの女子教育について、でした。当時は、共学志向が進み女子校離れがとやかく言われ始めた時期でありました。しかし私には、これからも女子教育の必要性・女子の教育を女子校で行なうことの優位性を模索していた時期でしたから、大きなチャンスを感じたように思いました。松田先生のお話は常に生徒が中心にいて、生徒の為に何が必要かというものでした。そして将来を見据えた斬新なもので、特に女子にとっての国際教育論は圧巻でした。その後、何度かお会いする機会を頂き、本学園に迎えたいとの思いが膨らんでいきました。この度、富士見丘学園に校長先生としてお迎えできたことは、何よりも生徒への大きなプレゼントになったと思っています。

女子校として、新しい一歩が踏み出せました。本当に素晴らしい出会いが持てたことを感謝しております。

☆松田先生プロフィール☆

実践女子大学・大学院を卒業後、神奈川県立高校の教員として赴任。中国南京大学で日本語教育を担い、帰国後は校長として県立高校改革に携わる。

2004年母校の実践女子学園中・高等学校の校長に就任。キャリア教育、国際教育、感性表現教育を柱とした新しい教育を創り出す。

学園トピックス



2012年卒業生(183名)

【進路結果】

国公立大学

東京工業大学

私立大学

早稲田大学・上智大学・東京理科大学・中央大学・青山学院大学・成蹊大学・法政大学・明治大学・立教大学・明治学院大学・神奈川大学・東海大学・専修大学・日本大学・津田塾大学・日本女子大学・昭和女子大学・聖心女子大学・星薬科大学・東京女子医科大学(看護)・帝京大(看護)・国際医療福祉大(作業療法)・東洋英和女学院大・フェリス女学院大学など

平成25年度学校行事予定

4月	入学式(6日)
	教育懇談会
5月	体育祭(24日)創立記念日(26日)
6月	音楽祭(28日 後期課程)
7月	自然教室(24日～26日 1年)
7月～8月	夏期集中セミナー(6年・5年)
9月	文化祭(28日・29日)
10月	後期始業式(7日)総合学習(23日)
11月	音楽祭(7日 前期課程)
12月	芸術鑑賞会
1月	スキー教室(9日～11日 2年)
2月	入学試験
3月	卒業式(8日)
	ドイツ海外研修
	球技大会(17日後期課程 18日前期課程)



平成25年度 さくらら会役員・委員

役員	会長 長井 弘 副会長 小川 秀哉・埴原 珠江 深渡瀬 和子
会計	神蔵 友子・山田 はる美
監事	佐原 曜子・中永 理恵子
運営委員	細谷 あい子・遠藤 宏信 内海 ユウ子
顧問	渋谷 一郎 理事長 松田 由紀子 校長
学年担当	H13年度 新海 美恵子 H17年度 吉崎 昌子 H18年度 金子 玲子・植草 郁子 H19年度 藤田 文子・宮前 裕子 H20年度 斎藤 美奈子・三原 弘美 H21年度 山崎 ひろ子・志村 恵子 H22年度 鈴木 早苗 H23年度 松田 亮子